

一般社団法人佐賀青年会議所 2026 年度 基本方針	
総務グループ 総務委員会 委員長 新郷 大輔	
委員会の基本方針	佐賀青年会議所の運動基盤を支える組織として、誇りと責任をもって公正かつ円滑な会議運営を行い、効率的で時代に即した運営体制を確立します。 また、定款・諸規程の見直しを通じて組織の透明性と機動性を高め、信頼と品格を次世代へ継承します。
委員会の設置背景	社会構造や価値観の変化が加速する中、従来の会議運営や意思決定の在り方も見直しが求められています。 佐賀青年会議所がこれから時代にふさわしいリーダーシップとスピード感をもって地域課題に挑戦していくためには、組織そのものの体制整備と運営改革が必要です。 また、2026 年度は創立 70 周年を迎える節目の年であり、これまでの伝統と誇りを受け継ぎながら、新しい運営モデルへの転換を図ることが重要です。
委員会の設置目的	佐賀青年会議所の組織運営を支える存在として、迅速かつ的確な意思決定を可能にする会議体の効率化を推進します。また、定款および諸規程の改定や撤廃、新項目の追加を通じて、組織運営の明確化を図ることを目的とします。さらに、理事会・総会をはじめとする会議運営の質を高め、すべてのメンバーが安心して活動できる環境を整備します。
委員会概要	1. 運営改革 定款や長年の慣習を見直し、時代の変化に対応した運営体制へアップデートします。古いルールを守ることにとどまらず、必要であればルールそのものを見直すことができる柔軟な組織を目指します。 ◆パートナー 該当なし
	2. 総会の設営・運営 佐賀青年会議所の最高意思決定機関である総会の設営および運営を担い、定款・諸規程を遵守した公正で円滑な進行を実現します。 ◆パートナー 佐賀青年会議所シニア・クラブ(協力)
	3. 理事会の設営・運営 会議を「議論と意思決定の場」として再構築し、軽微な修正や突発的な質問対応に費やす時間を削減します。事前質問制を導入し、当日は本質的な議題に集中できる会議運営を実現します。 ◆パートナー 該当なし
	4. 涉外・出向者支援 出向者が最大限の力を発揮できるよう、活動情報の共有、必要な支援を行い出向者の活動がより効果的となる環境づくりを進めます。佐賀青年会議所シニア・クラブにも出向者の紹介を行い、シニア・クラブからも協力を仰げる環境を作ります。 ◆パートナー 佐賀青年会議所シニア・クラブ(協力)
	5.12 月例会の企画・運営
	2026 年度の活動を締めくくる場として、理事長より本年度の事業・運動を総括していただきまます。また、各種褒賞を実施します。
	◆パートナー 該当なし
	6. JCI アワード申請 JCI アワード申請基準の策定、データ収集・分析を行い、申請できる体制を整えると同時に申請基準を満たす事業が生まれた場合は申請に挑戦する。

	<p>◆パートナー 該当なし</p>
	<p>7.広報</p>
	<p>佐賀青年会議所の活動を各種 SNS やホームページで外部へ発信を行い、我々の運動を積極的に外部に発信し、魅力度や認知度の向上を図ると同時に新入会員増に繋げます。</p>
	<p>◆パートナー 該当なし</p>
	<p>8.【70周年記念事業】70周年記念誌作成</p>
	<p>創立 70 周年を迎える佐賀青年会議所の歩みを記録し、次世代へと継承するために記念誌を作成する。また、編集過程において現役会員が歴史を学ぶ機会をつくり、組織の一体感と想いの再確認につなげることを目的とする。</p>
	<p>◆パートナー 佐賀青年会議所シニア・クラブ(協力)</p>